

さむかわ

発行 社会福祉法人
寒川町社会福祉協議会
寒川町宮山 401 番地
寒川町健康管理センター内
電話 0467-74-7621
FAX 0467-74-5716
ホームページ
<http://www.t-samukawa.or.jp/~shakyo/>
Eメールアドレス shakyo@t-samukawa.or.jp

この広報紙は皆さまからお納めいただいた一般会費および賛助会費と共同募金配分金により作成・発行しています。

楽しく学ぼう! ボランティア体験会

7月27日(金) 午前10時～午後2時

場 所 町健康管理センター1階

対 象 小学生以上の方(子どもからおじいちゃん、
おばあちゃんまでどなたでも)



参加無料! 申し込み不要!
お好きな時間にお越しください♪

【活動紹介】

町内で活動中のボランティア
をご紹介します(パネル展示)。
自分にもできそうな活動を見
つけてみてください。

【ボランティア相談】

ボランティアに関する相談を
受け付けます。「こんなことを
してみたい」「どんなことがで
きるかな?」など、気軽にこ
相談ください。

【体 験】

音訳(録音)、点訳(点字)、
布おもちゃ作り、アロマ体験、
折り紙、おもちゃ病院

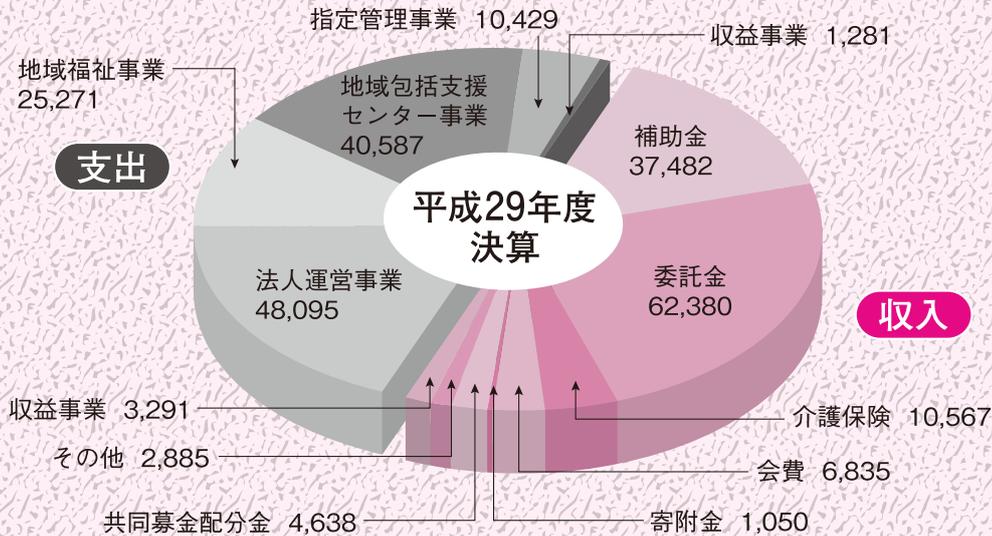
【ミニステージ】

(午前) バルーンアート
(午後) 手話劇

これからボランティアをはじめたい方・活動の幅を広げたいという方、自分には何が
できるかな?と悩んでいる方、どなたでも大歓迎!一日でさまざまなボランティア活動を体験できる
講座です。皆さまのご参加をお待ちしています。

平成29年度 事業報告・決算の概要

(単位：千円)



平成29年度収支

(単位：円)

※詳しくは本会ホームページまたは、窓口でご覧いただけます。

収入決算額	支出決算額	収支差額
129,128,130	125,663,308	3,464,822

重点事業の取り組み

生活支援コーディネーター配置事業の受託

平成29年7月より「生活支援コーディネーター」を町より受託し、支援に必要な社会資源の把握、生活支援や介護予防サービスの基盤整備を行いました。

地域における居場所づくりの推進

住民が主体的に行う「地域における居場所づくり(サロン)の活動」を積極的に支援し活動推進を図りました。また、各サロン運営者の情報交換の場として地域サロン懇談会を開催し、各地域が抱えているサロン運営の課題等について情報交換を行いました。

行政との連携

町と一体となり計画を進めている「寒川町みんなの地域福祉つながりプラン」前期計画の進捗状況の確認、後期計画の作成など連携した取り組みを行いました。また、法人後見審査会委員など委員会へ行政と相互に出席し合い連携を図りました。

権利擁護の推進・ボランティアの推進

日常生活自立支援事業、法人後見事業、寒川町権利擁護ネットワーク連絡会、成年後見相談等により権利擁護の推進を図りました。住民向け成年後見講座を開催し、広く住民の権利擁護の推進を図りました。

ボランティアの推進において積極的にPRすることで参加しやすい環境づくりに取り組みました。

理事会・評議員会の審議結果

- 副会長の選定について
- 評議員選任候補者推薦の提案について
- 理事の選任について
- 平成29年度寒川町社会福祉協議会事業報告について
- 平成29年度寒川町社会福祉協議会収入支出決算報告について
- 部会の分担について
- 各種委員会委員の選出者について

開催日 平成30年5月23日、6月7日
 ※以上、審議・可決されました。

あたたかい気持ち

平成30年4月17日～
平成30年6月15日

次の方々より、町社協へ金品のご寄附をいただきました。地域福祉事業推進のために役立させていただきます。ありがとうございました。

敬称は略させていただきます
 合計 36,000円、
 図書カード3,000円分、
 町共通商品券3,000円分

個人 匿名 2名

団体 神奈川県自転車商協同組合
 神奈川県建茅ヶ崎寒川支部
 寒川北分会・南分会

催し物・相談等のご案内

～行事のお知らせなどをまとめて掲載します～
※申込み、お問い合わせ等、記載の無い場合は町社協へどうぞ。電話番号等は1面に記載しています。

作品募集！ご応募お待ちしております！ ＜寒川町福祉作文コンクール＞

「福祉」について普段の生活を通して体験したこと、感じたこと、考えていること、やってみたこと…等、作文を募集します。

対 象：町内在学の小学生、中学生

字 数：小学生…B4判400字詰め原稿用紙
800字以内

中学生…A4判400字詰め原稿用紙
1600字以内

※各学校ごとに取りまとめ、町社協に提出となります。

※町外の学校に在学の方は学校の先生に聞いてみてください。



成年後見相談（要予約）

成年後見制度に関する相談をお受けします。

日 時：毎月第1金曜日（祝日の場合は翌週）
午後1時～3時 ※前日までに要予約

場 所：町健康管理センター

相談員：コスモス成年後見サポートセンター会員

紙おむつ代の一部を助成します

在宅の高齢者、障がい児者の方に紙おむつ代を助成しています。7月は申請月です。

※高齢者助成は平成30年度4月より次のとおり変更となりました。なお、障がい児者助成については変更ありません。

対 象：常時紙おむつを必要とする在宅の高齢者を現に介護している生計中心者の町民税が50,000円以下の世帯

助成額：紙おむつ購入費用の1/2（月額算定、5,000円限度）

心配ごと相談

福祉に関する相談を社協職員がお受けします。

日 時：月～金 午前8時30分～午後5時15分
（土日、祝祭日、年末年始は除く）

場 所：町健康管理センター 他

※職員が出向いての相談もお受けします。

広告掲載 募集中!

町内の全戸に配布されます!
町社協活動に賛同いただき、御社の商品・サービスをアピールしませんか?
掲載料は1枠15,000円～
たて4cm×よこ8cm～
お気軽にお問い合わせください。

H4cm
×
W8cm

知っていますか？ 社会福祉士

町社協は社会福祉士養成のための相談援助実習生の受入をしています。6月1日から24日間1名の方が実習しています。

そもそも社会福祉士ってなに？と思う方も多いと思います。高齢者や障がい者、貧困者等の問題を抱えている人とその家族の相談を受け、安心して日常生活が過ごせるように助言・情報提供などの支援をする国家資格の専門職です。町社協では8名の職員が社会福祉士の資格を持ち、地域住民の方、行政機関、関係機関等との連携も取りながら支援を行っています。



（実習生の感想）社協が地域福祉の推進および福祉サービスの充実に向けて、住民の方や福祉事業者と関わりながら必要な支援を行う、地域にとっての身近な存在となっていることを実感しました。

町社協 活動報告

ボランティア連絡協議会 総会

平成 29 年度の活動報告等を行いました。後半には会員同士の交流会を実施しました。各グループの共通課題となっている「活動のPR方法」「新メンバーをどう増やすか」等の意見交換ができました。

ボランティア連絡協議会とは町内ボランティアグループが会員となり、ボランティアグループの発展とボランティア活動の参加を促進しています。現在は 13 グループが加入していて、新規加入グループも募集中です。



自治会で社協PR

各自治会の会合に社協職員が出席させていただきました。皆さまからお預かりした会費の使い道や社協のしおりの配布、事業説明等をさせていただきました。社協がどうしているかをより多くの方に知っていただき、利用していただきたいと思っています。今後も自治会のほか、各種団体、個人の方にも社協の説明に伺います。

4月
6月



こんにちは、地域包括支援センターです

高齢者のみなさまの相談窓口です

電話 0467-72-1294 FAX 0467-72-5552
〒253-0106 寒川町宮山165 町役場1階

★暑い季節の大事な話★

みなさま、水分はしっかり摂っていますか？
脱水になると、頭痛や、頭がぼんやりするといった症状が出てくる場合があります。

これは、体内の水分が失われることで、脳や内臓に血液が行き渡らなくなることで起こるのですが、頭がぼんやりすると普段できることがうまくできなくなったりしますよね。そんなとき周囲が「まさか認知症では？」とってしまうこともあるようです。

「なんだか様子がおかしいな？」と思ったら、もしかしたら脱水が原因かもしれません。水分はどれくらい摂れていますか？食事はしっかり食べていますか？

まずはそのあたりから確認してみるといいかもしれませんね。



認知症地域支援推進員 高橋愛美

ボランティアセンターからこんにちは！

ボランティアしたい！頼みたい！を応援します

趣味がボランティアに?!

ボランティア活動といえば、草むしり、掃除、ゴミ拾いなどを想像する方も多いと思いますが、趣味や特技がボランティア活動になるというのはご存じですか？

実際にボランティア活動として、施設や自治会のサロン等で折り紙を教えたり、バルーンアートの披露や楽器の披露などを行っている方がたくさんいます。

あなたの趣味や特技を活かしてみませんか。求めている方・場所がきっとあるはずです。



寒川町社協ボランティアセンター

電話 0467-72-3721 FAX 0467-72-0277
メール vc3721@t-samukawa.or.jp
〒253-0106 寒川町宮山401 町健康管理センター 3階



ボランティアラビットの「ほらちゃん」

編集後記

夏本番ですね。暑い日はアイスなど冷たいものが食べたくなります。食べ過ぎに注意して、こまめに水分補給をしながら夏を乗り切りたいと思います！